
彩り屋さん

さう

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

彩り屋さん

【Nコード】

N5378Z

【作者名】

さつ

【あらすじ】

普段は詩人としての活動をしている『さつ』と申します。五作目の作品となります。不出来な作品ですが読んでいただけると幸いです。これからも宜しく御願います。

彼女は彩り屋
普段は街や
道行く人描く
絵描きさん

だけれど彼女の絵は
周りの人からは認めて貰えません
何故なら彼女は風景を描いても
まったく別の絵になってしまうから

それでも彼女は落ち込む事も無く
笑顔のまま絵を描き続けます
だって彼女にとって描いた絵は
理想の街や人々の姿なのですから

そんな絵を見た一人の男は
彼女に絵を描いてくれと頼みました
まったく別の絵を描く彼女に
自分の絵を頼んだのです

それは男は失恋したばかりだからでした
自分のこの暗い気持ちを
どう描くのかと

彼女に嫌がらせと絵を頼んだのです

それでも彼女は絵を描きます
何故なら彼女は知っているのです

この街の全てを人々の姿を
目の前に居る男の事も

彼女の描いた絵はやはり

目の前の男を描いただけではありませんでした
それでも男は涙を流しました

絵の感動と自分の行為の浅はかさを悔いながら

笑顔の女性と寄り添う男に

男が初めて送った花の畑に包まれて
指輪を渡す姿を描かれていました

そう彼女の描く絵は理想の未来

彼女は彩り屋

街を人々の未来を理想に彩り

夢を一つの現実に変える絵描きさん
今日もまた誰かの未来を街の未来を

理想に彩るのです

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5378z/>

彩り屋さん

2011年12月18日02時53分発行